

令和7年6月4日

各 位

| | |
|---------|--|
| 会 社 名 | 株 式 会 社 ア イ ビ 一 化 粧 品 |
| 代表者名 | 代表取締役社長 白銀 浩二 (コード番号 4918 東証スタンダード) |
| 問 合 せ 先 | 取締役 経営管理部 部長 |
| 役職・氏名 | 中山 聖仁 |
| 電 話 | 03-6880-1201 |

「TGF-βシグナル伝達阻害剤」(2) の特許取得に関するお知らせ

株式会社アイビー化粧品（本社：東京都港区赤坂 社長：白銀浩二）は、「TGF-βシグナル伝達阻害剤」の発明について、特許査定を受領いたしました。今後、所定の手続きを経て、特許権を設定登録することになりますので、下記のとおりお知らせいたします。

※本お知らせは、令和7年3月5日付開示資料「『TGF-βシグナル伝達阻害剤』の特許取得に関するお知らせ」にかかる特許出願とは異なる特許出願に関するものです。

記

1. 概要

【特許出願番号 Patent application number】特願 2025-002607

【発明の名称 Title of the invention】TGF-βシグナル伝達阻害剤

【特許出願人 Patent applicant】株式会社アイビー化粧品

【請求項 Claim】

メマツヨイグサの種子の水抽出物を有効成分とするTGF-βシグナル伝達阻害剤。

(参考 Reference)

TGF-β (transforming growth factor β、トランスフォーミング増殖因子 β) は、細胞の増殖や分化の制御をはじめとする多機能性のサイトカインです。TGF-β は、病理学的にも様々な疾患に関与しており、例えば組織において線維化を促進する作用を有することから、肺線維症などの線維症疾患の発症や進展に密接に関係しています。また、疾患ではありませんが、脂肪組織が線維化することによって変性をきたすこ

とで起こる皮膚が凸凹の状態（セルライト）についても、TGF- β の関与が示唆されています。

TGF- β のシグナルは、TGF- β /Smad経路によって伝達されることが知られており、TGF- β が細胞の表面に存在する受容体に結合することを契機として細胞内に存在する情報伝達分子であるSmadがリン酸化され、リン酸化されたSmadが核に移行して標的遺伝子の転写を調節しています。近年、TGF- β による組織における線維化の促進を、TGF- β のシグナル伝達を阻害することによって抑制することで、線維症疾患を予防や治療したり、セルライトを予防や改善したりする方法が注目されています。

今回、新規のTGF- β シグナル伝達阻害剤を提供することを目的に、上記の点に鑑みて鋭意検討を行った結果、メマツヨイグサ (*Oenothera biennis L.*) の種子の水抽出物がTGF- β シグナル伝達阻害作用を有することを見出しました。

2. 本発明の産業上の利用可能性について

天然物由来のTGF- β シグナル伝達阻害剤の発見は学術的な面でも高い新規性を有していると考えられます。本発明を応用した製品は、他社差別性・高機能性を発揮するものであると考えております。

当社いたしましては、自社製品への応用とともに、医薬品製造会社等へのライセンス契約などの形で、当該発明の社会利用を推進していく所存です。

3. 今後業績に与える影響

現時点では、当期業績への影響はございませんが、特許査定を得られたことは、有益なことであると考えております。今後、当社の業績に影響を及ぼす事象が判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

（将来に関する記述等についての注意点）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上